

Tibetan Player Flag

『タルチヨー・弊社における M サイズ』 …の段

無作為で一本、抜き出して柄をスキャンしました。法則性が怪しいので、
(>_<)カタログに掲載するとインク代やら何やら大変…と言いますか、それ以前に結構デタラ

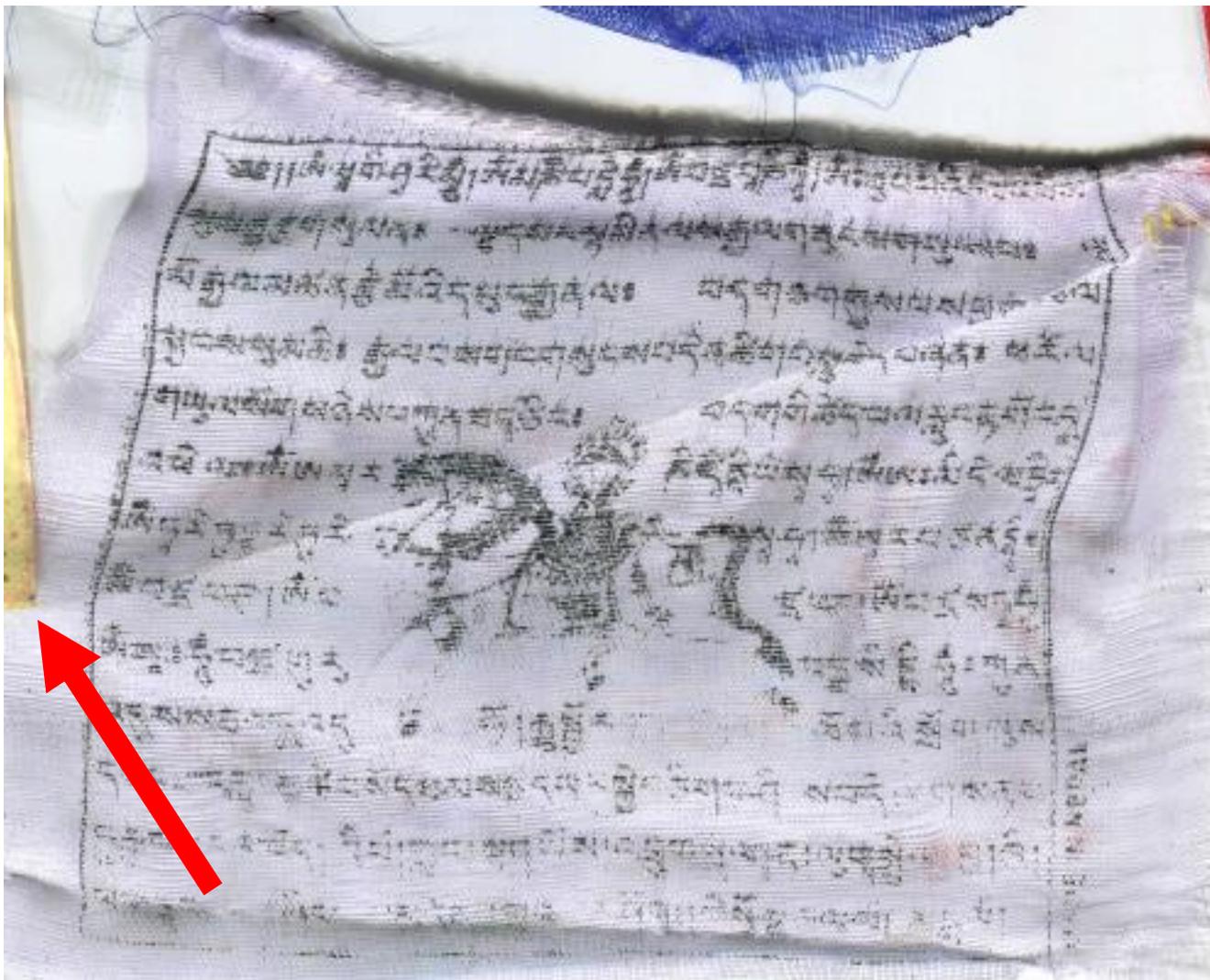
⚠ 自己責任！
間違ってたらゴメンなさい…。

あくまで参考までにドゾ～。

f(^_^)良く言えばアバウトなのよネ～…。

20枚(= 5色×4枚)、全ての柄が
風の馬(ルンタ)かと思いきや、
一番 右、端っこがターラ菩薩でした。
やっぱし、好い加減…。





チヨロチヨロと隅っこに写る、黄色い紙切れ…。
これは写す対象の端っこが自動的に切られないよう、
(スキャナーが無視しない)目立つカラーのものを
四隅に散らしているのです。お見苦しくてm(_ _)m
ちなみに、弊社では黄色い付箋を愛用。



昔のジェット機…。それが馬。(。-)ホントか？

無線もなく、太鼓や狼煙で連絡を取り合った当時の夢の乗り物…。
乗りこなすのが大変で、馬と仲良くないとイケなくて、水とエサが沢
山、必要。ナポレオンは、鉄道で馬のエサを何トンも運んだとか。

ケンタウルスなんか人馬一体(神〇一体?)、息の合ったコンビネー
ションを見せた騎馬民族が原型の模様。昔は座る鞍(くら)も、足を載
せる鐙(あぶみ)も無かったそうで…。いやはや、なんともはや…。



象が戦場で大暴れした時代、馬に象のかぶり物をさせた部族がいたとか…。
猛獣が遠くから見て「あっ、ゾウだ！」と勘違い。
「ゾウは、こわいゾウ～。逃げるんだゾウ～…。」となったとか、ならなかったとか。
(^_^)馬型ゾ○ドに、ゾウ型○イドのお面をつけても面白いかも…。



ゾウとか大きなモノは、遠くから見ても大きく感じるそうですナ…。
車に乗ってても、トラックなんかは実際より大きく、二輪は小さく感じるとか。
脅威度 判定が無意識に行われているんでしょうかね。
おっきな帽子で敵兵の戦意を削いだという話も聞きますし。
大きさを無理なら形状で誤魔化すとか、第二次大戦のダミー船団を思い出しますな。